



SDGs
始めてます
vol.3

未来のために世界が取り組むべき17の目標「SDGs」。市内での取り組みを紹介します。

英語教育の充実

荒尾市教育委員会



▲英検受験のための学習風景

▲4～5月の休校中にはALTがラジオ授業を行いました

令和2年4月から、全国の小学3～6年生を対象に英語教育の全面実施が始まり、3・4年生は「外国語活動」として、5・6年生は「外国語」という教科として導入されています。

市教育委員会では、平成27年度から市内の中学1年生を対象に、生徒たちが受験料の負担なく英検受験ができる「英検チャレンジ事業」を開始し、平成30年度からは、子ども未来基金を活用して対象を市内中学校の全学年に広げています。子どもたちが日常的に英語に触れる機会を増やすため、ALT（外国語指導助手）5人を配置しているほか、校内の掲示物や放送にも積極的に英語を取り入れています。先生たちに対しても、英語教育スキル向上のため定期的な研修を行っています。

グローバルな時代の流れに沿った、質の高い教育を子どもたちに提供しています。

英検ってな～に？

（公財）日本英語検定協会が昭和38年から実施している英語に関する検定のこと。中学1年生は5級、2年生は4級、3年生は3級を受験するのが一般的で、筆記やリスニング、スピーキングテストも行われます。



あらかたま地域での出逢いをサポート

「KOIBANA」で素敵な出逢いを見つけてみませんか



「KOIBANA」は、平成22年6月にオープンした有明広域行政事務組合が直営で運営している会員制の結婚サポートセンターです。行政直営なので、登録料、見合い料、成婚報酬などは無料で婚活をサポートしています（イベントのみ実費負担あり）。

現在はコロナ禍で、対面式の婚活イベントはありませんが、オンライン婚活を実施し、自宅で簡単にスタッフとの婚活面談（お相手探し）やお見合い、イベントに参加することができます。住まいの情報や各市町の支援施策など、成婚後のサポートも充実。土・日曜も午後7時まで営業していて、仕事で忙しい人も利用しやすくなっています。



◀768組（取材時）のカップルを誕生させてきた「KOIBANA」スタッフたち

※会員になるための条件など、詳しくは下記二次元コードから確認いただくか、問い合わせください。

申し込み・問い合わせ

有明広域行政事務組合「KOIBANA」
玉名市岱明町野口2129（岱明支所3階）
☎57-5144 FAX 57-5145
営業時間 午後1時～7時
（火・水曜休み）



9/28 子どもたちの安全を守るため
～秋の交通安全運動啓発活動～

▶荒尾警察署マスコットキャラクター「なっし君」も注意を呼びかけました



秋の全国交通安全運動に合わせて、荒尾警察署管内の荒尾市・長洲町の全小中学校に犯罪被害や交通事故にあわないための啓発チラシが配布されました。期間中、市内小学校では荒尾警察署、荒尾地区の防犯協会連合会・交通安全協会・安全運転管理者協議会・少年補導員たちが子どもたちの登校時間に合わせて直接チラシを配布。二子石和浩荒尾署長は「市内でも声掛け事案が発生している。子どもを守るのは大人の務め。保護者にもチラシを読んでほしい」と話しました。

ご長寿
おめでとうございます



前田テイさん（金山下）

大正2年12月25日生まれで、現在106歳。昨年に続き、2回目の市内最高齢者です。9月の「老人敬愛の月」に合わせて市長が表敬訪問すると、嬉しそうに笑顔で記念品を受け取られました。「怒られた記憶がないくらい穏やかで優しい人柄」と家族から言われる前田さん。現在も施設で塗り絵などを楽しみながら元気に過ごしています。

100歳 おめでとうございます

9月10日に井上カスエさん、9月16日に平川ナツエさん、9月27日に村岡ハジメさんが100歳の誕生日を迎えられました。



井上カスエさん（上小路）

結婚を機に荒尾に住み、専業主婦として家庭を支え3人の子どもを育て上げました。ピザやグラタンが好きで、今でも一人前を完食します。本人は「風邪ひとつひかんで不思議かねえ」と笑って話しました。



平川ナツエさん（新町）

出身は大牟田市。演劇やコンサートに出かけることが好きで、氷川きよさんのコンサートにもよく行きます。家族は「その場を和ませるような母です」と話していました。本人は「100歳を迎えて夢のようです」と話しました。



村岡ハジメさん（野原北）

若い頃から農業に従事し、90歳過ぎまで野菜や漬物を作りました。1日3回、家の周りを散歩するのが日課です。遠くの家族もよく顔を見せに来るほど慕われており、家族は「叱らず言い聞かせるような優しい性格です」と話していました。

